

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	MR(麻しん・風しん)予防接種事業			事業コード	410315							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	140	頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	風しん予防接種費助成事業、風しん抗体価検査・予防接種事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	感染力が強く集団感染が危惧される麻しん・風しんの感染を防止するため、1歳代及び小学校入学前の2回接種することで確実に免疫を獲得し、集団感染を予防し、子どもや保護者の健康の保持・増進につなげる。											
対象者	第1期:1歳～2歳未満(680人)	第2期:年長児(700人)	対象者数	1,380		単位あたりコスト	10.5					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域) 福知山医師会 京都国民健康保険連合会 京都府立医科大学附属病院											
事業概要 (簡条書き)	・府内の指定医療機関で個別接種として実施。第1期、第2期各1回接種。 ・長期療養者に対しては、予防接種法に基づき接種期間の延長制度あり。 ・指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。 ・高度専門的予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学附属病院)で個別接種として実施。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容									
	報酬	18	臨時職員報酬									
	職員手当等	1	臨時職員期末手当等									
	需用費	50	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等									
	役務費	55	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料									
委託料	13,778	予防接種医療機関委託料										

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	16,088	15,971	15,516	14,567				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	16,088	15,971	15,516	14,567					
予算財源内訳	① 一般財源	16,088	15,971	15,516	14,567				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 33	0						
	② 配当予算	16,055	15,971						
	③ 執行額	15,819	13,902						
	④ 執行率	98.5%	87.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.07 / 0.07	0.06 / 0.07	0.06 / 0.07	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	735	655	655	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	16,554	14,557	655	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	麻しん罹患患者数	人	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0
風しん罹患患者数	人	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	接種率(※1期は2歳到達時)	%	88.6 / 95	93.3 / 95	96.9 / 95	97	98
	単位あたりコスト		184.8	169.5	143.5		
	単位あたりコスト		/	1 /	/		

MR(麻しん・風しん)予防接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 生後2か月から開始の他の予防接種と説明書、予診票を送付することで、郵送料のコスト削減を行った。(MR1期) ホームページ掲載、新聞掲載により数回にわたって接種の必要性、接種方法について周知した。 かかりつけ医で、安心して接種ができるよう、協力医療機関に対して、予防接種ガイドラインや福知山市予防接種取扱い手順を配布し、予防接種に関する情報提供を行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 1期については乳児健診後の個別接種勧奨により接種率が向上しており、感染予防できている。 2期についても、未接種勧奨を行うことで、大きく接種率を下げることなく、感染予防できている。 医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得て接種率向上につなげた。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>令和3年度は、乳幼児健康診査等での未接種勧奨により、1期の2歳到達時の接種率は高いが、2期については、年間2回の未接種勧奨(保育園、幼稚園、こども園に案内文書を配布、また、新聞に掲載)し接種率向上に努めたが、国の目指す95%以上の接種率が維持できなかった。</p>		
改善策	<p>予防接種の必要性をお知らせするため、地域新聞に掲載する等の広報や、保育園、幼稚園、こども園に案内文書を配布をするなど、未接種勧奨を続けていく。2期の接種率の向上のため、令和3年度はコロナの感染者増により、2月に行うことになった個別未接種勧奨の時期を早め、令和4年度は、令和5年1月に未接種勧奨文を個別に郵送する。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>接種率について、引き続き継続した接種勧奨を行う。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	二種混合予防接種事業			事業コード	410317							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	140	頁
計画期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	4種混合予防接種事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	子どもたちの健やかな成長を脅かすジフテリア・破傷風の感染症を防ぎ、子どもや保護者の健康の保持・増進につなげる。											
対象者	11歳から13歳誕生日前日			対象者数	1,366			単位あたりコスト	2.3			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域) 福知山医師会 京都国民健康保険連合会 京都府立医科大学附属病院											
事業概要 (箇条書き)	指定医療機関等で個別接種として実施。 長期療養者に対しては、予防接種法に基づき接種期間の延長制度あり。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。 高度専門的予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学附属病院)で個別接種として実施。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容									
	報酬	27	臨時職員報酬									
	職員手当等	2	臨時職員期末手当等									
	需用費	7	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等									
	役務費	65	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料									
委託料	2,587	予防接種医療機関委託料										

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	2,774	2,717	4,717	2,918				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	2,774	2,717	4,717	2,918					
予算財源内訳	① 一般財源	2,774	2,717	4,717	2,918				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 2	0						
	② 配当予算	2,772	2,717						
	③ 執行額	2,741	2,688						
	④ 執行率	98.9%	98.9%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.07 / 0.04	0.05 / 0.04	0.05 / 0.04	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	660	500	500	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,401	3,188	500	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	破傷風発症者数	人	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	接種率(年度内)	%	89.4 / 90	89.2 / 90	87.8 / 90	90	95
	単位あたりコスト		31.4	30.7	30.6		
	単位あたりコスト			3			二種混合予防接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の協力を得て、啓発案内文書を配布した。またホームページ掲載、新聞掲載により数回にわたって接種の必要性、接種方法について幅広く周知した。 予診票の再発行については、コスト削減、接種勧奨の機会とするため来所による発行を実施した。 かかりつけ医で、安心して接種ができるよう、協力医療機関に対して、予防接種ガイドラインや福知山市予防接種取扱い手順を配布し、予防接種に関する情報提供を行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 早い時期に接種できるよう予診票を4月初めに送付した。 医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得て接種率向上につなげた。 接種への意識を高めるため、接種完了の期限が近付く2月に個別に未接種勧奨をした。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	未接種勧奨直後は接種者の増加がみられるため、個別通知の効果は認められる。対象者が、小学6年生という年齢のため、教育委員会等と連携した未接種勧奨を行ったが接種率の向上につながらなかった。接種率は87.8%であった。(R2年度89.2%)		
改善策	令和4年度から、接種できる機会を増やすため、有効期限を11歳到達時から13歳未満とする。接種対象時期が重なる日本脳炎と同時期に接種勧奨を行い、同時接種ができるよう保護者の利便性を図る。地域の新聞等に、予防接種の重要性について継続して掲載し伝えていく。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	有効期限を13歳未満としたため、年度接種率が下がる傾向となる事が考えられるが、小学6年生の年度末までに接種できるよう、個別の未接種勧奨を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	日本脳炎予防接種事業			事業コード	410318		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち		政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331	
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室		所属長	村上 五十鈴		
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費	
	会計	01 一般会計		決算付属資料	140 頁		
計画期間	開始年度	平成9年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	R4現在の状況 継続中	
根拠法令等	予防接種法						
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
関連事業							

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	日本脳炎予防接種を行うことで、日本脳炎(高熱、頭痛、おう吐、けいれん、意識障害などの急性脳炎をおこす。死亡率は20~40%、神経に後遺症が残ることもある)を予防し、子どもや保護者の健康の保持・増進につなげる。						
対象者	第1期:3歳から90月 第2期:9歳から13歳未満 特例措置あり	対象者数	6,480	単位あたりコスト	2.5		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()						
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域) 福知山医師会 京都国民健康保険連合会 京都府立医科大学附属病院						
事業概要 (箇条書き)	1期初回2回、追加1回 計3回接種 2期1回接種 府内の指定医療機関で個別接種。指定医療機関外での接種した者は、償還払いで対応する。 令和3年度ワクチン不足により、国の方針で1期初回1・2回及び有効期限が迫っている人を優先的に接種することになった。定期接種の2期(今年度10歳)に対しては、令和4年4月当初に予防票を送付する。 平成17年度から平成21年度にかけて積極的勧奨差し控えによる、20歳未満の特例措置の対象者に対しても、引き続き接種勧奨を行い、ホームページなどで広報する。高度専門的予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学附属病院)で実施。						
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容				
	報酬、職員手当等	85	看護師臨時職員報酬、期末手当				
	需用費	23	予防票 送付用封筒 保護者宛文書等				
	役務費	72	事業にかかる郵送料				
	委託料	14,560	予防接種医療機関委託料				
	扶助費	38	指定外医療機関での接種費用の償還払い				

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	21,036	16,367	20,028	16,348			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0	0			
小計(①~③)	21,036	16,367	20,028	16,348				
予算財源内訳	① 一般財源	21,036	16,367	20,028	16,348			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	0	0	0	0			
決算情報	① 流充用額	111	0					
	② 配当予算	21,147	16,367					
	③ 執行額	21,084	14,778					
	④ 執行率	99.7%	90.3%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.15 / 0.02	0.14 / 0.02	0.14 / 0.02	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費	1,250	1,170	1,170	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	22,334	15,948	1,170	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	日本脳炎発症者数	人	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	定期接種率	%	63 / 70	51.2 / 75	68.9 / 75	75	80
	単位あたりコスト		305.5	411.8	214.5		
	特例措置接種率	%	2.9 / 10	4.7 / 10	4 / 7	7	10
単位あたりコスト		6636.3	5 4486.0	3694.5			日本脳炎予防接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園・こども園や小学校の協力を得て、啓発の案内文書を配布した。また、新聞記事に掲載し、幅広く周知を行った。 ・予診票の再発行については、コスト削減、接種勧奨の機会とするため来所による発行を実施した。 ・協力医療機関に対して、予防接種ガイドラインや福知山市予防接種取扱い手順を配布し、予防接種に関する情報提供を行った。 ・里帰り等の理由で、指定医療機関外で接種する人に対して適切な時期に接種できるよう、償還払いを行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> ・接種歴のある人では、接種回数が多くなるほど抗体保有率が高くなるため、特例措置の対象者であっても接種回数をきちんと接種することが重要である。 ・ワクチン不足により、本来接種対象者であっても接種優先者でない場合は、国の方針により年度内の接種を待ってもらっていたため、接種者数が伸びなかった。 ・医療機関に、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等接種勧奨の協力を得て、接種率向上につなげた。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は、ワクチン不足であったが、定期接種の接種率は向上した。特例措置の接種率は伸びなかったが、他府県での接種による償還払いが増加した。 ・3歳児健診の他、保育園・幼稚園・こども園、小学校等への案内文書配布の効果があり、再発行者数は165件あった。ただし、ワクチン不足により、接種希望時期に接種できなかった人もいた。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度ワクチン不足のために、接種が延長となった対象者に対して早期に接種するよう個別勧奨をしていく。 ・ワクチン不足で保護者が混乱しないよう、ワクチンの流通状況を医療機関や薬品会社から情報収集をして、接種勧奨の時期を見極める。 ・令和4年度は、初回予診票を3歳1か月に発送していたが、接種希望者が早期に接種計画を立て、接種できるように3歳誕生日に発送する。 ・接種対象時期が重なるDT(ジフテリア破傷風)と同時期に接種勧奨を行い、同時接種ができるように利便性を図り、接種率向上につなげる。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	予防接種法に基づく事業であり、特例措置の対象者数が減少していくため、委託料が減少している。子ども園・幼稚園、小学校への接種勧奨チラシを配布を継続し、接種率向上に努める。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	食育事業			事業コード	410339							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 保健指導費		会計	01 一般会計	決算付属資料	148	頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和13年度	関連計画名	福知山市健康増進計画、第2期福知山市子ども・子育て支援実施計画			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	食育基本法、母子保健法第9条、福知山市乳児栄養食品支給事業実施要綱											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	母子保健事業、乳幼児健康診査事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	・妊産婦、乳幼児、児童、生徒、その保護者が、食生活の基本を正しく理解し安心して出産、子育てが行えるよう、健康教育や相談事業、粉乳の支給等を行い、子どもや保護者の健康の保持増進を図る。 ・必要な対象者に粉乳を支給することで、乳児の健康の保持増進を図る。											
対象者	妊産婦、乳幼児、児童、生徒、その保護者			対象者数	10,474			単位あたりコスト	0.6			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等												
事業概要 (箇条書き)	・健康教育(離乳教室、乳幼児健診における健康教育、子育て支援センターや児童館等からの依頼による健康教育等) ・栄養相談(来所相談、電話相談、LINE相談、地域親子健康相談、乳幼児健診における栄養相談、離乳教室における栄養相談、乳児すくすく相談における栄養相談、すくすくひろばからの依頼による栄養相談、依頼による健康相談等) ・低所得の世帯に属する乳児に対し、粉乳を支給											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容							
	需用費	143			消耗品費(粉乳等)							
	役務費	2			郵送料							

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	374		362		346		346					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①~③)	374		362		346		346						
予算財源内訳	① 一般財源	368		224		212		208					
	② 国支出金	0		134		134		138					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	6		4		0		0					
決算情報	① 流充用額	△ 37		0									
	② 配当予算	337		362									
	③ 執行額	337		146									
	④ 執行率	100.0%		40.3%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.75	/	0.01	0.74	/	0.02	0.00	/	0.00			
	② 概算人件費	6,025		5,970		5,970		0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,362		6,116		5,970		0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	母子保健衛生費国庫補助金			種類	衛生費国庫補助金		実績金額		139	決算付属資料	18	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	乳児健診において発育上の問題がある児の割合	%		10.6 / 8	10.6 / 8	8.7 / 8	/ 8
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	食に関する個別相談者数	人	703 / 700	731 / 700	834 / 700	/ 800	800
	単位あたりコスト		0.5	0.5	0.2		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	食育基本法、母子保健法等に基づき、妊産婦やその家族、乳幼児の保護者に対し、健康教育や相談等の食育事業を行った。 1歳までの乳幼児をもつ何らかの支援が必要な低所得世帯に、粉乳の支給を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	食生活に関する正しい知識を普及するため、市のホームページに情報を掲載することでペーパーレス化を図り、費用を削減した。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	心身の不調、子育ての不安を解消し、安心して子育てができる環境をつくるため、保健師と栄養士が連携し、必要に応じて訪問や相談事業を行った。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>令和3年度は、健診、教室、相談事業、依頼による教室や相談の場も活用し、栄養指導、食育啓発を実施した。電話やLINE相談は、気軽に相談できるツールとして悩みが多く寄せられ、保健師と栄養士が連携協力し、より丁寧な支援を行った。ホームページを活用して、離乳食の進め方等に関する正しい情報発信を積極的に行った。食に関する基礎知識や調理技術の低さ、SNSなどから得る多くの情報に振り回されるなど、子どもの食事や家庭の食事に悩む保護者が増加しており、さらに丁寧な個別支援が必要。</p>		
改善策	<p>発育や食育に課題のある児や保護者に寄りそった支援ができるよう、個別相談や家庭訪問を充実させる。 令和4年4月より、個別にゆっくり相談できる「栄養士相談」の日を設定。 教室や相談に来られなくても、誰もが正しい情報が得られる場として、子どもの食育に関する情報をホームページなどを活用して積極的に発信する。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	妊産婦、乳幼児、児童、生徒、その保護者が、食生活の基本を正しく理解し安心して出産、子育てが行えるよう、健康教育や相談事業、粉乳の支給、ホームページによる情報発信等を行い、子どもや保護者の健康の保持増進を図っていく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	ヒブワクチン接種事業			事業コード	410353							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	140・142	頁
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	生後間もない時期に感染すると、髄膜炎・敗血症・肺炎など重篤な感染症を起こす可能性があるため、早期(生後2カ月)に開始し、必要回数接種し感染予防することで、保護者の健康の保持・増進ができる。											
対象者	生後2月から5歳未満の福知山市民			対象者数	2,618			単位あたりコスト	8.2			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域) 福知山医師会 京都国民健康保険連合会 京都府立医科大学附属病院											
事業概要 (箇条書き)	・府内の指定医療機関で個別接種として実施。生後2か月から5歳未満の間に、一定の間隔で初回3回、追加1回接種。 ・長期療養者に対しては、予防接種法に基づき接種期間の延長制度あり。 ・指定医療機関以外で接種した者には償還払いに対応。 ・高度専門的予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学附属病院)で個別接種として実施。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬・職員手当等	96		臨時職員報酬、臨時職員期末手当等								
	需用費	27		予診票、送付用封筒、保護者宛文書等								
	役務費	48		事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料								
	委託料	20,239		予防接種医療機関委託料								
扶助費	135		指定外医療機関接種者への償還払い									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	24,131	22,813	21,829	20,565	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①~③)	24,131	22,813	21,829	20,565		
予算財源内訳	① 一般財源	24,131	22,813	21,829	20,565	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	△ 726	0			
	② 配当予算	23,405	22,813			
	③ 執行額	21,459	20,545			
	④ 執行率	91.7%	90.1%			
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.10 / 0.04	0.09 / 0.04	0.09 / 0.04	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	900	820	820	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	22,359	21,365	820	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	京都府医療機関以外での接種者数	人	28 / 35	35 / 35	30 / 35	/ 35	35
小児細菌性髄膜炎報告数(人以下)		/	2 / 3	1 / 3	/ 2	0	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	3歳到達時接種率	%	98.8 / 95	98.5 / 95	98.4 / 98	/ 98.5	99
	単位あたりコスト		219.3	217.9	208.8		
	単位あたりコスト		/	11 /	/	/	ヒブワクチン接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> ・生後2か月から開始する他の予防接種と一緒に予診票を送付して郵送料のコスト削減につなげた。 ・ホームページ掲載、新聞掲載により接種の必要性、方法について周知した。 ・かかりつけ医で、安心して接種ができるよう、協力医療機関に対して、予防接種ガイドラインや福知山市予防接種取扱い手順を配布し、予防接種に関する情報提供を行った。 ・里帰り等の理由で、指定医療機関外で接種する人に対して、適切な時期に接種できるよう、償還払いを行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外からの転入者及び在住者の希望者について、多言語の予診票を交付し、接種完了できるよう支援した。 ・医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得て接種率向上につなげた。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児健診(4か月児・10か月児健診)等で未接種勧奨できている。 ・追加接種の機会を逃さないよう、幼児健診(1歳半健診)等で、接種勧奨を行うことで接種率が維持できている。 ・生後2か月から接種する他の予防接種と同時接種できるよう、他の予防接種と同時に案内文書を送付することで予防接種への意識の向上につなげられた。 ・妊娠期や産後から、対象者と関わりのある保健師や相談員と情報共有を行い支援した。 ・令和3年度は海外からの転入者等で、接種方法や間隔についての相談があった場合に、スムーズに対応できない時があった。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・接種間隔や接種方法等について、円滑かつ適正な接種を行うために、外部専門機関である予防接種リサーチセンター等への相談内容が職員間で共有できるように対応内容をデータ化し活用する。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	現在接種率は維持できており、継続して接種勧奨を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	小児用肺炎球菌ワクチン接種事業			事業コード	410354							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	142	頁
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	生後間もない時期に感染すると、肺炎球菌性髄膜炎など重篤な感染症を起こす可能性があるため、早期(生後2カ月)に開始し、必要回数接種し感染予防することで、保護者の健康の保持・増進ができる。											
対象者	生後2月から5歳未満の福知山市民			対象者数	2,622			単位あたりコスト	11.2			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域) 福知山医師会 京都国民健康保険連合会 京都府立医科大学附属病院											
事業概要 (箇条書き)	・府内の指定医療機関で個別接種として実施。生後2か月から5歳未満の間に、一定の間隔で初回3回、追加1回接種。 ・長期療養者に対しては、予防接種法に基づき接種期間の延長制度あり。 ・指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。 ・高度専門的予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学附属病院)で個別接種として実施。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬・職員手当等	96		臨時職員報酬、臨時職員期末手当等								
	需用費	17		予診票、送付用封筒、保護者宛文書等								
	役務費	54		事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料								
	委託料	28,230		予防接種医療機関委託料								
扶助費	176		指定外医療機関接種者への償還払い									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	33,274		31,866		30,488		28,769	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①~③)	33,274		31,866		30,488		28,769		
予算財源内訳	① 一般財源	33,274		31,866		30,488		28,769	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	0		0		0		0	
決算情報	① 流充用額	△ 3,394		△ 1,496					
	② 配当予算	29,880		30,370					
	③ 執行額	29,258		28,573					
	④ 執行率	97.9%		94.1%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.10 / 0.04	0.09 / 0.04	0.09 / 0.04	0.00 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	900		820		820		0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	30,158		29,393		820		0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称			種類			実績金額		
							決算付属資料		

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	京都府医療機関以外での接種者数	人	27 / 35	36 / 35	30 / 35	/ 35	35
小児細菌性髄膜炎報告数(人以下)		/	2 / 3	1 / 3	/ 2	0	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	3歳到達時接種率	%	98.8 / 95	98.5 / 95	98.5 / 98	/ 98.5	99
	単位あたりコスト		313.3	297.0	290.1		
	単位あたりコスト		/	13 /	/		

小児用肺炎球菌ワクチン接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> ・生後2か月から開始する他の予防接種と一緒に予防票を送付して郵送料のコスト削減につなげた。 ・ホームページ掲載、新聞掲載により接種の必要性、方法について周知した。 ・かかりつけ医で、安心して接種ができるよう、協力医療機関に対して、予防接種ガイドラインや福知山市予防接種取扱い手順を配布し、予防接種に関する情報提供を行った。 ・里帰り等の理由で、指定医療機関外で接種する人に対して、適切な時期に接種できるよう、償還払いを行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外からの転入者及び在住者の希望者について、多言語の予防票を交付し、接種完了できるよう支援した。 ・医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得て接種率向上につなげた。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児健診(4か月児・10か月児健診)等で未接種勧奨できている。 ・追加接種の機会を逃さないよう、幼児健診(1歳半健診)等で、接種勧奨を行うことで接種率が維持できている。 ・生後2か月から接種する他の予防接種と同時接種できるよう、他の予防接種と同時に案内文書を送付することで予防接種への意識の向上につなげられた。 ・妊娠期や産後から、対象者と関わりのある保健師や相談員とも情報共有を行い支援した。 ・令和3年度は海外からの転入者等で、接種方法や間隔についての相談があった場合に、スムーズに対応できない時があった。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度は、転入者が円滑かつ適正な接種を行えるよう、外部専門機関である予防接種リサーチセンター等への相談内容をデータ化して、職員間で共有する。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	現在接種率は維持できており、継続して接種勧奨を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	結核予防接種事業			事業コード	410359							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	142	頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	肺がん・結核健診事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	結核髄膜炎など、子どもの健やかな成長を脅かす病気から、命と健康を守ることができる。											
対象者	生後3か月から1歳未満の福知山市民			対象者数	640			単位あたりコスト	11.6			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	福知山医師会 綾部市・舞鶴市の一部医療機関、京都府立医科大学付属病院											
事業概要 (箇条書き)	指定医療機関等で個別接種として実施。 長期療養者に対しては、予防接種法に基づき接種機関の延長制度あり。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。 高度専門的予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学付属病院)で個別接種として実施。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬、職員手当等	38		臨時職員報酬、職員手当、臨時職員期末手当等								
	需用費	16		予診票、送付用封筒、保護者宛文書等								
	役務費	1		事業にかかる郵送料								
	委託料	5,542		予防接種医療機関委託料								
扶助費	6		指定外医療機関接種者への償還払い									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	6,157	5,900	6,801	6,826	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①~③)	6,157	5,900	6,801	6,826		
予算財源内訳	① 一般財源	6,157	5,900	6,801	6,826	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流用額	0	0			
	② 配当予算	6,157	5,900			
	③ 執行額	5,319	5,603			
	④ 執行率	86.4%	95.0%			
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.05 / 0.02	0.20 / 0.10	0.20 / 0.10	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	450	1,850	1,850	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	5,769	7,453	1,850	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	小児の結核罹患患者数	人	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	1歳到達時接種率	%	99.1 / 99.8	98.7 / 99.8	99.5 / 99.8	100	100
	単位あたりコスト		59.7	53.9	56.3		
	単位あたりコスト			15			結核予防接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 郵送料のコスト削減のために、生後2か月時から開始する他の予防接種と一緒に予診票を送付した。 接種の必要性、方法についてより多くの方に周知ができるようホームページ・新聞掲載をした。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に定められた期間(1歳に達する日の前日)に接種が完了できるように生後2か月時に予診票を送付した。 接種完了の期限が近付いているが、接種が完了できていない対象者には、期限の1か月前には電話で接種勧奨を行った。 対象者の利便性を考え、市外の一部医療機関とも委託契約を行い、福知山市の予診票を使って接種を行えるようにした。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度も、未接種勧奨を行うことにより、保護者が接種忘れに気付くことができ、1歳到達時の接種率は99%以上となった。 令和3年度も市内の小児の結核発症は無く、感染予防ができていると考えられる。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者が接種を忘れており、予防接種法に定められた期間に接種を完了出来ないケースがあった。 外国籍の対象者が増えているため、予診票の記入や接種方法、接種期限について分かるように案内をすることで、スムーズに接種できる配慮が必要である。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 新生児訪問や乳児健診の機会に母子健康手帳で接種履歴を確認し、未接種の場合は予防接種法で定められた期間に接種が完了するよう、個別に接種勧奨を続けていく。 予診票発送前に、対象者と関わりのある担当保健師や相談員と情報共有を行い、必要時は主治医と連携をとり、個々の接種計画をふまえた支援を行う。 多言語の予診票を使用し、必要時配布する。 令和4年度は、個別勧奨の際に、児の体調次第では予定している日に接種できない場合があるため、余裕をもって接種の予定を立てられるよう支援する。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	今後も高接種率を維持し、小児の結核発症予防に努める。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	B型肝炎予防接種事業			事業コード	410365							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	142	頁
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	B型肝炎による持続感染を防ぎ、将来発症につながる恐れのある慢性肝炎・肝硬変・肝がんを予防し、子どもや保護者の健康保持増進につなげる。											
対象者	生後2月～満1歳未満			対象者数	1,920			単位あたりコスト	7.0			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域) 福知山医師会 京都国民健康保険連合会 京都府立医科大学附属病院											
事業概要 (簡条書き)	・平成28年10月より開始 ・府内の指定医療機関で個別接種。生後2か月～1歳未満の間に3回接種。 ・指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応する。 ・高度専門の予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学附属病院)で実施。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬・職員手当等	29		看護師臨時職員報酬、期末手当								
	需用費	18		予診票 送付用封筒 保護者宛て文書等								
	役務費	1		事業にかかる郵送料								
	委託料	12,305		予防接種医療機関委託料								
扶助費	71		指定外医療機関での接種費用の償還払い									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	13,671	13,074	12,402	12,310	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①～③)	13,671	13,074	12,402	12,310		
予算財源内訳	① 一般財源	13,671	13,074	12,402	12,310	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	△ 8	0			
	② 配当予算	13,663	13,074			
	③ 執行額	12,276	12,424			
	④ 執行率	89.8%	95.0%			
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.13 / 0.02	0.12 / 0.02	0.12 / 0.02	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	1,090	1,010	1,010	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	13,366	13,434	1,010	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
		母子感染予防のための児の予防接種率	%	100 / 100	100 / 100	100 / 100	/ 100
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	1歳到達時接種率	%	99 / 95	98.6 / 95	99.2 / 99	/ 99	99
	単位あたりコスト		132.6	124.5	125.2		
	単位あたりコスト		/	17 /	/	/	B型肝炎予防接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 生後2か月から開始する他の予防接種と一緒に予防票を送付して郵送料のコスト削減につなげた。 ホームページ掲載、新聞掲載により接種の必要性、方法について周知した。 かかりつけ医で、安心して接種ができるよう、協力医療機関に対して、予防接種ガイドラインや福知山市予防接種取扱い手順を配布し、予防接種に関する情報提供を行った。 里帰り等の理由で、指定医療機関外で接種をする人に対して、適切な時期に接種できるよう、償還払いを行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 母子感染者によるワクチン接種者数を乳児健診時に把握した。 医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得て、接種率を維持した。 海外からの転入者の接種歴を把握し、日本での継続した接種を行い接種完了できるよう、外部専門機関である予防接種リサーチセンター等を利用し支援した。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 新生児訪問での接種勧奨や里帰りでの接種(償還払いでの対応)により、予防接種開始時期を逃さず1歳到達時接種率は、99%で実施できている。 海外からの転入者については、B型肝炎ウイルス予防接種以外のA型やC型肝炎予防接種をされていることもあり、予防接種手帳などで接種履歴を正確に把握し、スムーズに接種ができる支援の方法が課題。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は、転入者が円滑かつ適正な接種を行えるよう、外部専門機関である予防接種リサーチセンター等への相談内容をデータ化して、職員間で共有する。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	予防接種法に基づき実施している事業であり、感染の機会が減少するように未接種勧奨を継続していく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	4種混合予防接種事業			事業コード	410375							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	142	頁
計画期間	開始年度	平成24年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	R4現在の状況		継続中		
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	二種混合予防接種事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	ジフテリア・破傷風・百日咳・急性灰白髄炎の感染症を予防する。 生後間もない時期(生後3カ月)に開始し、必要回数接種し感染予防することで、保護者の健康の保持・増進ができる。											
対象者	生後3か月から90月までの福知山市民			対象者数	2,630		単位あたりコスト	10.6				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域) 福知山医師会 京都国民健康保険連合会 京都府立医科大学附属病院											
事業概要 (簡条書き)	・府内の指定医療機関で個別接種として実施。1期初回3回、追加1回 計4回接種。 ・長期療養者に対しては、予防接種法に基づき接種期間の延長制度あり。 ・指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。 ・高度専門の予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学附属病院)で個別接種として実施。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬・職員手当等	89		臨時職員報酬、臨時職員期末手当等								
	需用費	22		予診票、送付用封筒、保護者宛文書等								
	役務費	67		事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料								
	委託料	26,813		予防接種医療機関委託料								
扶助費	146		指定外医療機関接種者への償還払い									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	29,824		28,977		27,862		27,559				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①~③)	29,824		28,977		27,862		27,559					
予算財源内訳	① 一般財源	29,824		28,977		27,862		27,559				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	△ 252		0								
	② 配当予算	29,572		28,977								
	③ 執行額	27,417		27,137								
	④ 執行率	92.7%		93.7%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.08	/	0.03	0.07	/	0.03	0.00	/	0.00		
	② 概算人件費	715		635		635		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	28,132		27,772		635		0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称			種類			実績金額			決算付属資料		

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
		百日咳罹患患者数	人	1 / 0	0 / 0	0 / 0	/ 0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	3歳到達時接種率	%	98.8 / 96	97.8 / 97	98.4 / 98	/ 98.5	99
	単位あたりコスト		299.0	280.3	275.8		
	単位あたりコスト		/	19 /	/	/	4種混合予防接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 生後2か月から開始する他の予防接種と一緒に予防票を送付して郵送料のコスト削減につなげた。 ホームページ掲載、新聞掲載により接種の必要性、方法について周知した。 かかりつけ医で、安心して接種ができるよう、協力医療機関に対して、予防接種ガイドラインや福知山市予防接種取扱い手順を配布し、予防接種に関する情報提供を行った。 里帰り等の理由で、指定医療機関外で接種する人に対して、適切な時期に接種できるよう、償還払いを行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 海外からの転入者及び在住者の希望者について、多言語の予防票を交付し、接種完了できるよう支援した。 医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得て接種率向上につなげた。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児健診(4か月児・10か月児健診)等で未接種勧奨できていない。 追加接種の機会を逃さないよう、乳幼児健診(1歳半健診)等で、接種勧奨を行うことで接種率が維持できている。 生後2か月から接種する他の予防接種と同時接種できるよう、他の予防接種と同時に案内文書を送付することで予防接種への意識の向上につなげられた。 妊娠期や産後から、対象者と関わりのある保健師や相談員とも情報共有を行い支援した。 令和3年度は、海外からの転入者等について、予防接種の種類等が日本と異なることが多く、予防接種手帳等で接種履歴を正確に把握し、スムーズに接種を行えるよう支援しているが、転入者が多国籍にわたり、海外の予防接種が複雑であることが課題である。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 対象者と関わりのある保健師や相談員と情報共有を行い、保健師や相談員に直接接種勧奨を依頼する。 令和4年度は、転入者が円滑かつ適正な接種を行えるよう、外部専門機関である予防接種リサーチセンター等への相談内容をデータ化して、職員間で共有する。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	現在接種率は維持できており、継続して接種勧奨を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	水痘予防接種事業			事業コード	410379							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	144	頁
計画期間	開始年度	平成26年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	水痘(水ぼうそう)は、成人や妊婦、免疫不全の病気のある場合は重症化のリスクが高く、ワクチン接種することで、感染予防・感染拡大予防をし、子どもや保護者の健康の保持・増進につなげる。											
対象者	生後12月から生後36月までの福知山市民			対象者数	1,400			単位あたりコスト	9.2			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域) 福知山医師会 京都国民健康保険連合会 京都府立医科大学附属病院											
事業概要 (簡条書き)	・1歳から3歳未満の間に一定期間の間隔で2回接種。水痘にかかったことのある者は対象者から外す。 ・京都府下の指定医療機関での個別接種。 ・指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。 ・高度専門的予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学附属病院)で実施。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬	48		看護師臨時職員報酬								
	職員手当等	3		臨時職員期末手当								
	需用費	11		予診票 送付用封筒 保護者宛文書等								
	役務費	4		事業にかかる郵送料								
委託料	11,848		予防接種医療機関委託料									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	14,530		14,528		14,282		12,412				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①~③)	14,530		14,528		14,282		12,412					
予算財源内訳	① 一般財源	14,530		14,528		14,282		12,412				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	295		0								
	② 配当予算	14,825		14,528								
	③ 執行額	14,754		11,914								
	④ 執行率	99.5%		82.0%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.12 / 0.02	0.11 / 0.01	0.11 / 0.01	0.00 / 0.00							
	② 概算人件費	1,010		905		905		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	15,764		12,819		905		0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称			種類			実績金額			決算付属資料		

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	3歳以下の罹患患者	人	3 / 15	6 / 15	4 / 5	5	5
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	3歳到達時接種率	%	95.8 / 95	97.2 / 95	96.7 / 98	98	98
	単位あたりコスト		139.2	151.8	123.2		
	2回目の接種率	%	59.4 / 80	94.4 / 80	95 / 95	95	95
単位あたりコスト		224.5	156.3	125.4			

水痘予防接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 予防接種法で定められた幼児期の接種が確実にできるよう、生後2か月時に予診票を個別発送した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 生後2か月から開始の他の予防接種と説明書、予診票を送付することで、郵送料のコスト削減を行った。 ホームページ掲載、新聞掲載により数回にわたって接種の必要性、接種方法について周知した。 かかりつけ医で、安心して接種ができるよう、協力医療機関に対して、予防接種ガイドラインや福知山市予防接種取扱い手順を配布し、予防接種に関する情報提供を行った。 指定医療機関外でも適切な時期に接種できるよう、償還払いを行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 乳児健診後の個別接種勧奨により、2回目の接種率が向上しており、重症化が予防できている。 医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得た。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>令和3年度は、市内においても単発での水痘罹患者はあるが、3歳到達時接種率は96%以上と高水準を保持している。2回目接種については、幼児健診や2歳児歯科健診の通知に勧奨文書を同封した。また、電話で個別に接種勧奨を行ったので、2回目接種率が95.0%と向上した。幼児健診での受診勧奨や保育園、幼稚園、こども園に案内文書を配布、また、新聞掲載により、定期的に広報し、接種率向上に努めた。</p> <p>接種勧奨後も接種期間内に接種できないケースがあった。</p>		
改善策	<p>未接種者の保護者に対しては、担当保健師や相談員と情報共有を行い、必要時には、園の協力を得て働きかけていく等、個々に応じた支援を行う。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	1歳6か月健診時の接種勧奨後、早期に2回目接種が完了するよう1歳10か月頃に再度未接種勧奨を継続する。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	風しん予防接種費助成事業			事業コード	410380							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	144	頁
計画期間	開始年度	平成26年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	R4現在の状況			継続中			
根拠法令等	京都府風しん予防接種助成事業											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	風しん抗体検査・予防接種事業、MR(麻しん風しん)予防接種事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	対象者が予防接種を受け、風しんへの感染を予防することで、先天性風しん症候群(聴力障害、白内障、先天性心疾患)から子どもの命を守り、子どもや保護者の健康の保持・増進を図る。											
対象者	事業要件に該当する市民			対象者数	70			単位あたりコスト	38.9			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等												
事業概要 (箇条書き)	MR(麻しん風しん混合ワクチン)または、風しんワクチン予防接種費用の一部を助成する。 医療機関で接種した自己負担額2/3を限度額内で助成 <対象者要件>過去に本制度を利用した人は対象外 妊娠を希望する女性で抗体検査等により抗体価が低い人 風しん抗体価が低い妊婦の同居者で、抗体検査等により抗体価が低い人											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容									
	需用費	1	消耗品費(PPC用紙)									
	役務費	1	郵送料									
	扶助費	374	接種者への償還払い									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	468	468	468	457				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	468	468	468	457					
予算財源内訳	① 一般財源	235	235	235	230				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	233	233	233	227				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 1	0						
	② 配当予算	467	468						
	③ 執行額	321	376						
	④ 執行率	68.7%	80.3%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.15 / 0.01	0.29 / 0.01	0.29 / 0.01	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,225	2,345	2,345	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,546	2,721	2,345	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	風しん予防接種助成事業補助金	種類	衛生費府補助金	実績金額	187	決算付属資料	26	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
		先天性風しん症候群発症者数	人	0 / 0	0 / 0	0 / 0	/ 0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	接種者数	人	84 / 70	61 / 70	74 / 70	/ 80	80
	単位あたりコスト		5.3	5.3	5.1		
	単位あたりコスト		/	23 /	/	/	風しん予防接種費助成事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>対象者が感染予防の機会を逃すことなく事業を利用することで、安心して妊娠期を過ごし出産が迎えられることを目的に、京都府風しん予防接種助成事業に基づき事業を実施した。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 妊婦やその家族が予防接種の必要性を理解し接種につながるように、パパママ学級や新生児訪問などの機会に個別指導で接種勧奨を行った。 申請書の修正頻度の減少と、事務処理の迅速化を目的に申請書の押印を廃止した。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページや案内文書を更新したり、新聞に事業内容の記事を掲載して広報をした。 風しん予防接種を実施している産婦人科等に事業実施の説明文を郵送し、接種勧奨に対する協力を得て接種率向上につなげた。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 福知山市内での風しん罹患者の報告はなかった。 パパママ学級や新生児訪問等の機会に個別指導を行い、また、風しん予防接種を実施している産婦人科等に接種勧奨に対する協力を得ることで接種者数は目標値を達成した。 抗体価が低い妊婦の同居者の申請がR3年度は3件だった。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の啓発が対象者の家族や職場等、周囲の人の感染予防の認識や社会全体の風しんの発症予防にもつながる。 R4年度は、ホームページの掲載内容や案内文書について、対象者の条件が分かりやすい文章に変更する。 R4年度は、郵送申請を案内文書の中で強調し、来所申請以外の申請者の増加につなげる。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>対象者が予防接種を受け、風しんへの感染を予防することで、先天性風しん症候群(聴力障害、白内障、先天性心疾患)から子どもの命を守り、子どもや保護者の健康の保持・増進を図る。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	風しん抗体検査・予防接種事業			事業コード	410381							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算付属資料	144	頁
計画期間	開始年度	平成31年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	風しん予防接種費用助成事業、MR予防接種事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	風しん抗体価の低い昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の抗体保有率を引き上げ、風しんの発生、及びまん延予防し、感染拡大を防止することで、先天性風しん症候群から子どもを守り、保護者の健康保持増進につなげる。											
対象者	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれのクーポン券未使用者			対象者数	4,000			単位あたりコスト	2.1			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	日本医師会、国民健康保険団体連合会											
事業概要 (簡条書き)	・風しん5期予防接種は、令和3年度までの時限措置であったため、クーポン券未使用者全員に再度クーポン券を送付した。抗体検査受検者数が全国的に伸びず、国の目標値に達しなかったため、令和6年度まで延長されることとなった。 ・風しんの追加的対策として、特に風しん抗体価の低い年齢の男性に対して、風しん抗体検査を実施し、抗体価の低い人を対象に定期風しん第5期予防接種(原則麻しん風しん混合ワクチン)を無料で引き続き実施する。 ・抗体検査は、全国の協力医療機関、特定健診及び職場健診の機会を利用して行い、抗体価の低い場合は全国の協力医療機関で予防接種を行う。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容									
	報酬	65	臨時職員報酬									
	職員手当等	4	臨時職員期末手当									
	需用費	322	クーポン券 説明書類 封筒									
	役務費	909	クーポン券郵送料 国民健康保健団体連合会への事務取扱手数料									
委託料	5,157	指定医療機関等での抗体検査費及び予防接種費の委託料										

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	28,812	26,609	10,513	6,879				
	② 補正予算	△ 10,467	△ 13,850	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	18,345	12,759	10,513	6,879					
予算財源内訳	① 一般財源	11,493	8,090	6,685	4,291				
	② 国支出金	6,852	4,669	3,828	2,588				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流用額	1,685	0						
	② 配当予算	20,030	12,759						
	③ 執行額	20,004	6,457						
	④ 執行率	99.9%	50.6%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.23 / 0.02	0.22 / 0.03	0.22 / 0.03	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,890	1,835	1,835	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	21,894	8,292	1,835	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	感染症予防事業費等国庫補助金	種類	衛生費国庫補助金	実績金額	4,555	決算付属資料	18	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	風しん発症者数	人	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	風しん抗体価受検者数	人	860 / 1350	1964 / 1500	573 / 2600	500	500
	単位あたりコスト		10.7	10.2	11.3		
	単位あたりコスト			25			

風しん抗体検査・予防接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 国の風しんの追加的対策として、クーポン券を利用して、風しん抗体検査と風しんの定期接種を全国の指定医療機関等で実施した。 	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 勤務地や健診時において、抗体検査や予防接種が受けられるように全国で実施した。 抗体検査の結果により、抗体検査の低い対象者に対して予防接種を実施することで、効果的な接種ができています。 特定健診の対象者への案内文に、健診と同時実施ができることを周知し、郵送料を削減した。 接種の必要性、方法についてより多くの方に周知できるようホームページや広報誌に掲載した。 	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 事業終了年度であったため、クーポン券未使用者に対して、再度クーポン券を個別郵送した。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 福知山市内での風しん罹患者報告者はなかった。 令和3年度終了予定であった事業のため、9月・10月に抗体検査未受検者全員にクーポン券を再送付したが、抗体検査受検者は伸びなかった。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、年度末での駆け込み受検者数が見込みより減少した。 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、全国的に抗体検査受検者数が伸びず、本事業は、令和4年2月に国の方針により令和6年度までの3年間延長されることとなった。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 未受検者及び未接種者に対して個別勧奨通知を行い、期間延長及び必要性について周知をする。 特定健診や職場健診、人間ドックの場で受検ができるよう関係機関に対して、「健診等申し込み時に、風しんクーポン券の利用促進」を依頼し、対象者の利便性を図る。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	国の感染症予防事業であるが、国の目標値には達しておらず令和6年度まで延長された事業であるため、できるだけ風しん抗体検査受検者数及び予防接種者数が増加するように個人通知の他、イベント等でも広く啓発していく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業			事業コード	410387		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち		政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進		施策コード	331		
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室		所属長	村上 五十鈴		
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費	
計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	R4現在の状況	
根拠法令等	骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業実施要綱						
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
関連事業							

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	骨髄移植後等により予防接種で得られた免疫を失った者に対して、感染症予防のための再接種に要する費用を助成することで、接種が受けやすい環境をつくり、免疫力を高め、子どもの健康の保持・増進につなげる。						
対象者	事業要件に該当する市民		対象者数	2		単位あたりコスト	172.5
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()						
委託先・実施主体等							
事業概要 (箇条書き)	骨髄移植後等により定期予防接種の効果が期待できないと医師に診断されている者で、再接種日が20歳未満の者に対して医師に再接種が認められた定期予防接種の費用を助成する。						
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容				
	扶助費	0	予防接種費用償還払い				

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	231	231	231	196			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0	0			
小計(①～③)	231	231	231	196				
予算財源内訳	① 一般財源	116	116	116	98			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	115	115	115	98			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	0	0	0	0			
決算情報	① 流充用額	0	0					
	② 配当予算	231	231					
	③ 執行額	11	0					
	④ 執行率	4.8%	0.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.05 / 0.01	0.04 / 0.01	0.04 / 0.01	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費	425	345	345	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	436	345	345	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業補助金	種類	衛生費府補助金	実績金額	0	決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	接種者数	人	1 / 1	1 / 2	0 / 2	/ 2	2
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	広報を行った回数	回	1 / 1	2 / 2	2 / 2	/ 2	2
	単位あたりコスト		82.7	5.5	0.0		
	単位あたりコスト		/	27 /	/		

骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 病気の治療のために失った予防接種による抗体価を再接種により上げることができ、感染症から守ることができる。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 再接種費用は、委託単価を上限としている。 接種を受けやすい環境づくりのため医療機関や保護者からの問い合わせに対して、制度の説明を行った。 対象者の健康状態を把握するため、大学病院の主治医と接種医療機関の医師と連絡調整を行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者から対象者の病状把握をし、接種可能時期に接種勧奨を行ったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大による不安、体調不良により計画的な接種には至らなかった。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に新規対象者に認定した人は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、病院受診の延期や体調不良により接種に至っていない。 新規対象者として認定しても、病状の理由により接種に至らないこともあり、予算執行に至っていない。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 健診未受診者等で、対象者の可能性がある者に対して事業の概要を説明する。 対象者は、遠方の専門病院で治療をしながら、再接種のみを本市の医療機関で行うため、スムーズに接種できるよう、対象者に認定してから接種するまでの期間、保護者と医療機関と情報連携を行う。 予防接種で防ぐことができる病気の免疫力が高められるよう、未接種の定期予防接種についても主治医の許可が出れば接種ができるように接種計画を立て、対象者支援を行う。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	広報により対象者の把握に努める。 対象者になっても、病状等により計画どおりに接種できないこともあるため、医療機関などの関係機関との連携を図っていき、府補助金事業として継続していく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位: 千円)

I 事業属性

事業名	ロタウイルスワクチン予防接種事業			事業コード	410391						
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち		政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進		施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室		所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費	会計	01 一般会計	決算付属資料	144	頁
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法										
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	ロタウイルス感染症(主症状は、急激なおう吐と水溶性の下痢を繰り返す。発熱を伴うこともある。)は、ウイルスに対する薬剤がなく、対症療法(症状をやわらげる)しかないため、ワクチン接種により胃腸炎を予防することで、子どもの健康の保持増進ができる。										
対象者	生後2月～生後32週の福知山市民			対象者数	1,938		単位あたりコスト	9.0			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域) 福知山医師会 京都国民健康保険連合会 京都府立医科大学附属病院										
事業概要 (箇条書き)	・令和2年より定期接種となる。 ・府内の指定医療機関で個別接種として実施。指定医療機関以外で接種した者には、償還払いで対応。 ・高度専門の予防接種が必要な対象者には、指定医療機関(京都府立医科大学附属病院)で実施。 ・ワクチンにより接種方法が異なる。 ・ロタリックス:生後2月～生後24週までの2回経口接種 ロタテック:生後2月～生後32週目までに3回経口接種										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容							
	報酬、職員手当等	28		看護師臨時職員報酬、期末手当							
	需用費	16		予診票 送付用封筒 保護者宛文書等							
	役務費	19		事業にかかる郵送料							
	委託料	16,580		予防接種医療機関委託料 マイナンバー情報連携システム改修費							
扶助費	145		指定外医療機関接種者への償還払い								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	8,829	19,945	18,195	17,076				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	8,829	19,945	18,195	17,076					
予算財源内訳	① 一般財源	8,829	19,511	18,195	17,076				
	② 国支出金	0	434	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 431	△ 882						
	② 配当予算	8,398	19,063						
	③ 執行額	6,436	16,788						
	④ 執行率	76.6%	88.1%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.03 / 0.05	0.07 / 0.03	0.07 / 0.03	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	365	635	635	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,801	17,423	635	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	マイナンバー情報連携体制整備事業補助金	種類	衛生費国庫補助金	実績金額	73	決算付属資料	18	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
		乳児感染性胃腸炎罹患報告者 (サーベイランス)	人	/	2 / 10	3 / 10	/ 10
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	接種率(生後8月到達時)	%	/	96.7 / 97	98.7 / 97	/ 97	99
	単位あたりコスト		/	66.6	170.1		
	単位あたりコスト		/	29			

ロタウイルスワクチン予防接種事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づき、指定医療機関等で個別接種を実施した。 予防接種法で定められた乳児期の接種が確実にできるよう、生後2か月時に予防票を個別発送した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 生後2か月から開始の他の予防接種と説明書、予防票を送付することで、郵送料のコスト削減を行った。 ホームページ掲載、新聞掲載により接種の必要性、接種方法について周知した。 かかりつけ医で、安心して接種ができるよう、協力医療機関に対して、予防接種ガイドラインや福知山市予防接種取扱い手順を配布し、予防接種に関する情報提供を行った。 里帰り等の理由で、指定医療機関外で接種する人に対して、適切な時期に接種できるよう、償還払いを行った。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 乳児感染性胃腸炎罹患者を減少させるため、個別に接種勧奨を行い、スムーズな接種を勧めた。 医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得て、接種率向上につなげた。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 生後2か月から接種する他の予防接種と同時接種できるよう、他の予防接種と同時に案内文書を送付することで予防接種への意識の向上につながり、令和3年度の接種率は、98.7%と向上した。 他の予防接種に比べ、接種期間が短いため、新生児訪問時や乳児健診時までに未接種者の状況を把握することが難しい場合がある。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 新生児訪問や乳児健診の機会に母子健康手帳で接種履歴を確認し、未接種の場合は予防接種法で定められた期間に接種が完了するよう、個別に接種勧奨を行う。 予防票発送前に、対象者と関わりのある担当保健師や相談員と情報共有を行い、必要時主治医と連携を取り、個々に応じた支援を行う。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	予防接種法による事業であり、今後も新生児訪問等で接種開始時期が遅れないように勧奨していき、感染性胃腸炎(ロタウイルス感染症)罹患患者数が減少するように努める。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	福祉医療費(ひとり親)支給事業			事業コード	430301		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち		政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進		施策コード	331		
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室		所属長	村上 五十鈴		
会計情報	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	
計画期間	開始年度	昭和50年	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-	
根拠法令等	福知山市福祉医療給付事業実施要綱						
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
関連事業	児童扶養手当						

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	ひとり親家庭の児童及びその親に対して医療費を支給し経済的負担を軽減するとともに、子どもや保護者の健康の保持・増進を図る。						
対象者	ひとり親医療受給者	対象者数	1,744	単位あたりコスト	27.9		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()						
委託先・実施主体等	-						
事業概要 (箇条書き)	18歳到達以後最初の3月31日までの間にある児童を養育する、別に定められた所得制限額以下のひとり親家庭の親等とその児童の、医療保険各法による医療費自己負担額の全額を公費で負担する。						
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容				
	需用費	55	印刷製本費、消耗品費				
	役務費	1,219	その他手数料、郵送料				
	扶助費	46,413	福祉医療費				

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	51,274	49,476	49,862	50,472			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0	0			
小計(①~③)	51,274	49,476	49,862	50,472				
予算財源内訳	① 一般財源	25,839	24,911	25,105	25,411			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	25,435	24,565	24,757	25,061			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	0	0	0	0			
決算情報	① 流充用額	△ 1,798	△ 1,789					
	② 配当予算	49,476	47,687					
	③ 執行額	48,973	47,687					
	④ 執行率	99.0%	100.0%					
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.08 / 0.31	0.04 / 0.26	0.04 / 0.26	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費	1,415	970	970	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	50,388	48,657	970	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	福祉医療費助成事業(ひとり親)	種類	民生費府補助金	実績金額	23,075	24	頁
		福祉医療審査支払手数料(ひとり親)		民生費府補助金	484	484	24	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
		期限内に更新手続を行った人	人	720 / 0	741 / 0	711 / 775	/ 0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	更新案内回数	回	1 / 0	2 / 0	3 / 2	/ 0	1
	単位あたりコスト		48544.8	24486.5	15895.7		
	単位あたりコスト		/	31 /	/		福祉医療費(ひとり親)支給事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 京都府福祉医療助成事業費補助金要綱に基づく事業。 ひとり親家庭の医療費負担を軽減することができる。 受給者証交付者数 1,737人 	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 毎年所得により審査し、制限額以下のひとり親世帯が対象となっている。 医療費助成という性質上、コスト削減や効率化は難しい。 	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭の医療費助成は、経済的負担を軽減する上で有効な事業である。 事業の性質上、成果目標、活動実績が設定しにくい。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 京都府の制度であるため、府の実施要綱に基づき、ひとり親家庭の親と子の医療費を助成することで経済的負担を軽減することができる。 保険適用分の医療費が無料となることから、頻回受診が懸念される。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 京都府の制度であるため、府の補助要綱に基づき、適正に事業を実施する。 医療費助成について、チラシ等で周知を行う。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	府の補助要綱に基づく事業であるため、現行のとおり実施。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	特別児童扶養手当等事務事業			事業コード	430310							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		会計	01 一般会計	決算付属資料	128	頁
計画期間	開始年度	昭和39年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	特別児童扶養手当等の支給に関する法律											
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	京都府から受託事務である特別児童扶養手当等事務事業を実施し、安心して出産、子育てができる環境の充実を図ります。											
対象者	特別児童扶養手当受給資格者			対象者数	177			単位あたりコスト	7.7			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	-											
事業概要 (箇条書き)	・認定請求、現況届などに関する届出を受け付け、速やかに京都府に進達する。 ・心身に中程度以上の障害のある児童を家庭で養育や看護をされている保護者に支払われる。 ・1級 月額52,400円 2級 月額34,900円 (令和4年度額) ・京都府が認定、厚生労働省が請求者に振り込む。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	旅費	7		普通旅費								
	需用費	10		消耗品費								
	役員費	461		郵送料、電信・電話料等								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	393	389	356	360				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	393	389	356	360					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	17				
	② 国支出金	393	389	356	343				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	41	113						
	② 配当予算	434	502						
	③ 執行額	361	478						
	④ 執行率	83.2%	95.2%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.40 / 0.00	0.11 / 0.00	0.11 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	3,200	880	880	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,561	1,358	880	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	特別児童扶養手当事務	種類	民生費国庫委託金	実績金額	341	決算付属資料	22	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	未提出者への督促	回	2 / 0	2 / 0	2 / 2	/ 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	所得状況届を期限内に提出した人	人	175 / 0	151 / 0	164 / 151	/ 0	0
	単位あたりコスト		2.5	2.4	2.9		
	単位あたりコスト		/	33 /	/	/	特別児童扶養手当等事務事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 京都府の法定受託事務である。 心身に中程度以上の障害のある児童を家庭で養育や看護をされている保護者に支払われる。 受給権者数 177人 	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 毎年所得により審査し、制限額以下の世帯が対象となっている。 予算の執行に当たっては、コスト削減や事務の効率化を図っている。 	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 事務事業という性質上、成果目標、活動実績が設定しにくい。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 受給者が年1回所得状況届を市へ提出、京都府に進達することにより手当が支給されるため、円滑かつ速やかに進達事務を進めることにより受給者に手当が適切に支給されている。 受託事務であるため、京都府と連携しながらの事務となる。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 国の制度であるため、京都府と連携しながら、事務を進める。 京都府への進達は、不備等で返戻されることないよう慎重に確認をし、かつ速やかに行う。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	国からの受託事業であるため、現行のとおり実施。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	助産委託事業			事業コード	430315							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費		会計	01 一般会計	決算付属資料	130	頁
計画期間	開始年度	昭和45年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	児童福祉法											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対して助産施設において助産を実施することで、母子の健康の保持・増進を図る。											
対象者	制度申請者	対象者数	3			単位あたりコスト	678.7					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	福祉事務所が指定する助産施設(福知山市民病院)											
事業概要 (簡潔書き)	生活保護世帯および市民税非課税世帯の出産にかかる費用を助成する。助産については、助産施設に措置する。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容									
	扶助費	1,776	助産施設措置費									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	1,380	1,380	1,380	1,840					
	② 補正予算	0	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0	0					
小計(①~③)	1,380	1,380	1,380	1,840						
予算財源内訳	① 一般財源	343	343	343	458					
	② 国支出金	690	690	690	920					
	③ 府支出金	345	345	345	460					
	④ 地方債	0	0	0	0					
	⑤ その他特財	2	2	2	2					
決算情報	① 流充用額	0	396							
	② 配当予算	1,380	1,776							
	③ 執行額	422	1,776							
	④ 執行率	30.6%	100.0%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.03 / 0.03	0.02 / 0.04	0.06 / 0.00	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	315	260	480	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	737	2,036	480	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	助産施設	種類	民生費国庫負担金	実績金額	1,179	16	決算付属資料	24	頁
		助産施設		民生費府負担金		444				

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
		助産制度利用者の安全な助産が行われた率	%	100 / 100	100 / 100	100 / 100	100 / 100
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	助産による出産人数	人	3 / 4	1 / 4	4 / 3	/ 3	3
	単位あたりコスト		523.1	422.0	444.0		
	単位あたりコスト	人	/	35 /	/	/	助産委託事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	児童福祉法第22条に基づき助産施設における助産の実施を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	出産にかかる費用として最低限度の扶助を実施した。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	経済的理由により入院助産を受けることが困難である妊産婦が安心・安全に出産できるよう、助産施設において助産を実施した。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	【評価】 ・令和3年度は、社会福祉課と連携し、4人の生活保護受給者に対して助産を実施した。 【課題】 ・本事業の対象家庭は、経済的困窮をはじめ、出産後の生活や育児をする上でさまざまな課題を持つ家庭が多い。		
改善策	令和4年度も引き続き、対象家庭に対し、本事業の利用にとどまらず、その後の包括的、継続的な支援へつなげていく。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和5年度も引き続き、対象家庭に対し、本事業の利用にとどまらず、その後の包括的、継続的な支援へつなげていく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	母子生活支援委託事業			事業コード	430316							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費		会計	01 一般会計	決算付属資料	130	頁
計画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	児童福祉法											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	18歳未満の子どもを養育している配偶者のいない母、又はこれに準ずる事情のある母とその子どもを入所させ、心身の安全を確保し、課題を抱える母子の自立の促進のために、その生活を支援することを目的とする。											
対象者	制度申請者	対象者数	10			単位あたりコスト	1,450.5					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	母子生活支援施設											
事業概要 (箇条書き)	DV被害者等の母子を母子生活支援施設に入所させ、当該施設において自立に向けた支援を行う。											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容									
	旅費	4	母子生活支援施設協議出席									
	使用料及び賃借料	7	高速道路通行料									
	扶助費	12,799	母子生活支援施設措置費									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	3,447	7,648	12,964	13,958			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0	0			
小計(①～③)	3,447	7,648	12,964	13,958				
予算財源内訳	① 一般財源	881	1,941	3,270	3,489			
	② 国支出金	1,710	3,804	6,462	6,979			
	③ 府支出金	855	1,902	3,231	3,489			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	1	1	1	1			
決算情報	① 流充用額	8,756	5,162					
	② 配当予算	12,203	12,810					
	③ 執行額	12,176	12,810					
	④ 執行率	99.8%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.17 / 0.05	0.19 / 0.07	0.19 / 0.07	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費	1,485	1,695	1,695	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	13,661	14,505	1,695	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	母子生活支援施設	種類	民生費国庫負担金	実績金額	7,623	16	頁
		母子生活支援施設		民生費府負担金		3,199	24	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	制度利用者の自立	%	0 / 100	20 / 100	50 / 100	/ 100	100
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	制度利用世帯	世帯	2 / 1	5 / 1	4 / 1	/ 1	0
	単位あたりコスト		1553.9	2435.2	3202.5		
	単位あたりコスト		/	37 /	/	/	母子生活支援委託事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	児童福祉法第23条に基づき母子生活支援施設における保護を実施した。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	早期の自立・退所を目指し、定期的な面談等の自立に向けた支援を継続した。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	母子の自立に向け、母子生活支援施設においてその生活を支援した。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	【評価】 ・令和3年度は、コロナ禍により直接の訪問・面談が制限されたが、電話等により母子との面談や施設職員との連携を継続し、2家庭が自立、退所となった。 【課題】 ・DVや児童虐待の背景に隠れている、個々の能力や母子関係等、複雑な課題が母子の自立を妨げており、医療などにつなげるにあたって時間がかかった。		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は、自立に向け計画的な支援が円滑に進むよう、ケース会議及び連携や訪問の回数を増やす。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	DV被害等を受けた母子にとっては、最後の砦としての機能を持つことから、面前DV通告などが増加傾向にある現状において、今後も制度を維持することが社会的に求められている。また、制度利用から自立に向け、委託先と連携した支援を行っていくとともに、ケース会議及び連携・訪問回数を増やし個々のケースに対応していく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	子ども政策室一般管理事業			事業コード	430321							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		会計	01 一般会計	決算付属資料	128	頁
計画期間	開始年度	昭和63年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	子どもや保護者の健康の保持・増進するための子育て支援事業を円滑に執行するための事務的経費。											
対象者	-			対象者数	-			単位あたりコスト				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	京都事務機、(株)システムリサーチ											
事業概要 (箇条書き)	子育て支援事業の円滑な事務を進めるための事務的経費。											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	委託料	1,304		子ども・子育て支援システム保守委託業務、ハピネスふくちやまネットワーク敷設作業								
	報酬・職員手当等	1,071		育休代替臨時職員に係る報酬・職員手当								
	役務費	1,056		電話代、郵送料等								
	使用料及び賃借料	747		デジタルコピー機使用賃借料								
	旅費・需用費・備品購入費	867		普通旅費、ファイリング等事務用品・インク・ゴミ袋等の消耗品費、ペイジー端末機・事務机等購入費								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	4,199	4,344	3,812	3,839				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	4,199	4,344	3,812	3,839					
予算財源内訳	① 一般財源	4,199	4,344	3,812	3,839				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	231	932						
	② 配当予算	4,430	5,276						
	③ 執行額	3,875	5,044						
	④ 執行率	87.5%	95.6%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.15 / 0.00	0.13 / 0.00	0.13 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,200	1,040	1,040	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	5,075	6,084	1,040	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	児童虐待・DV対策総合支援事業費国庫補助金	種類	民生費国庫補助金	実績金額	1,166	決算付属資料	18	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
				/	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	予算執行率	%	99.7 / 100	87.5 / 100	95.6 / 100	/ 0	100
	単位あたりコスト		-	-	52.8		
	単位あたりコスト		/	39 /	/	/	子ども政策室一般管理事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	子育て支援事業を円滑に行うため、また保護者が各種制度を利用するにあたり漏れなく、遅滞なく手続きを進めるため必要な事業である。	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	事務用品等は必要最低限の発注にし、郵送は誤送付などで余分な送付がないよう慎重に行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	子育て支援事業を円滑に行うため、また保護者が各種制度を利用するにあたり漏れなく、遅滞なく手続きを進めるため必要な事業である。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	各事業の通知・案内等を遅滞なく送付することができ、予定外の事態が起こっても本事業を活用して対処ができる。【定性的評価】国の進める子育てワンストップサービスの導入により、現在郵送している通知等を電子データで市民へ届ける必要が出てくる。		
改善策	国の進める子育てワンストップサービスの導入により、現在郵送している通知等を電子データで市民へ届けることになれば郵送料等の削減につながるかと考えるが、サービスが普及するまでは当面、今の事務手続きを進める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	子ども政策室における事務経費。 各事業の通知・案内等を遅滞なく送付することができ、予定外の事態が起こっても本事業を活用して対処を行っていく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	子育て短期支援事業			事業コード	430329							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		会計	01 一般会計	決算付属資料	128	頁
計画期間	開始年度	平成27年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	児童福祉法 子ども・子育て支援法											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、当該児童を乳児院又は児童養護施設において一定期間養育することにより、当該児童及びその家庭の福祉の向上を図る。											
対象者	0歳から小学6年生までの児童のうち保護者がサービスを希望する者			対象者数	10			単位あたりコスト	77.2			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等												
事業概要 (箇条書き)	・乳児院又は児童養護施設と長期契約を結びサービスを提供する。(令和3年度は利用なく委託実績なし) ①サービス利用を希望する者から申請を受ける。 ②申請により利用する施設を調整し、1回につき原則7日間を限度にショートステイサービスを提供する。 ③利用者は子どもの年齢や所得に応じて利用料を施設に直接支払い、市は委託料を施設に支払う。 ※所得に応じて料金設定あり。支援計画に基づき本事業を利用する場合は利用料負担なし。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	役務費	2		郵送料								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	81		81		81		81				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①~③)	81		81		81		81					
予算財源内訳	① 一般財源	27		27		27		27				
	② 国支出金	27		27		27		27				
	③ 府支出金	27		27		27		27				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	0		0								
	② 配当予算	81		81								
	③ 執行額	18		2								
	④ 執行率	22.2%		2.5%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.08	/	0.02	0.09	/	0.02	0.00	/	0.00		
	② 概算人件費	690		770		770		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	708		772		770		0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称			種類			実績金額			決算付属資料		

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	利用者数	人	0 / 6	1 / 6	0 / 6	/ 6	6
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	委託業者数	件	2 / 2	3 / 3	3 / 3	/ 3	3
	単位あたりコスト		0.4	6.0	0.7		
	単位あたりコスト		/	41 /	/	/	子育て短期支援事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	児童福祉法第6条の3第3項に基づき、子育て短期支援事業(ショートステイ)を実施できるよう、問い合わせや相談に対応した。(令和3年度は実績なし)	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	他の一時預かり事業や子育て援助活動支援事業との連携等、関連サービスとの十分な調整を行い、コスト削減に努めた。	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	児童を養育することが一時的に困難となった場合に、子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用できるよう、問い合わせや相談に対応した。(令和3年度は実績なし)	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	【評価】 ・令和3年度は、制度の問い合わせや利用の相談に対応し、他の一時預かり事業や子育て援助活動支援事業との連携等、関連サービスとの十分な調整を行った。 【課題】 ・制度の問い合わせや利用の相談は年間を通じて一定数あるが、他市の施設まで子どもを送迎する必要があることや利用調整が必要なために急な申込には対応できないという点は、利用実績に結び付いていない一因である。また、費用がかかることや子どもの体調不良や怪我により病院受診等が必要な場合は、保護者の引き取りが必要なため利用に繋がりにくい状況もある。		
改善策	国の法改正により、京都府において、本事業における里親の活用を検討中である。令和4年度は、その動向を見ながら、より利用しやすい制度となるよう検討していく。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	国の法改正により、京都府において、本事業における里親の活用を検討中の段階であり、その動向を見ながら、より利用しやすい制度となるよう検討していく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位: 千円)

I 事業属性

事業名	子育て世代包括支援センター事業(母子保健型)			事業コード	430344						
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち		政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進		施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室		所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 保健指導費	会計	01 一般会計	決算付属資料	152	頁
計画期間	開始年度	平成30年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画		R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	母子保健法										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	子育て総合相談窓口事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	全ての子育て家庭の情報を一元化した「子育て総合相談窓口」に、多様な分野の専門職を配置し、関係機関と連携して子どもや保護者を伴走型で支援することで、妊娠期から子どもの自立期に至るまで、切れ目ない子育て支援を包括的に展開する。このことにより、全ての子育て家庭が妊娠期から、安全に安心して子育てすることができ、虐待の未然防止につながる。										
対象者	18歳以下の子育て家庭			対象者数	12,783		単位あたりコスト	1.5			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	市内の医療機関・助産院(産後ケア事業) 栄光サービスセンター・ミストラルサービス(養育支援訪問育児家事援助)										
事業概要 (箇条書き)	母子健康手帳発行時から、全ての妊婦を対象に看護師、助産師、保健師、栄養士など専門職が個別面談を実施する。「子育て総合相談窓口」で得た情報を基に、専門職がアセスメント、課題抽出し、個々の家庭の状況に応じた支援プランを作成し、プランに応じた支援・調整を行う。家族等から十分な支援が受けられず、心身の不調や育児不安が強い出産直後の産婦に対し、医療機関等で心身のケアや育児サポート等を行う(産後ケア事業)。保護者等の養育能力や疾病、生活環境等に課題があり、支援することが特に必要と認められる家庭に対し、養育が適切に行われるよう、当該居宅に訪問支援者を派遣し育児家事援助などの支援を行う(養育支援訪問)。また、子育て世代のニーズに合った相談支援として、時間を気にせず気軽に相談できる「子育てLINE相談」を実施する。										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容							
	報酬・職員手当等	4,022		臨時職員報酬・期末手当							
	需用費	319		母子健康手帳 訪問指導車燃料費・車検修繕料 等							
	役務費	436		郵送料 訪問指導車損害共済保険料・点検手数料 資料の翻訳業務							
	委託料	815		産後ケア事業・養育支援訪問育児家事援助業務委託料							
	公課費	9		公用車自動車重量税							

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	5,349	7,156	7,801	10,068				
	② 補正予算	500	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	5,849	7,156	7,801	10,068					
予算財源内訳	① 一般財源	2,182	3,155	2,667	3,964				
	② 国支出金	1,808	2,225	3,965	4,738				
	③ 府支出金	1,859	1,776	1,169	1,366				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	558	0						
	② 配当予算	6,407	7,156						
	③ 執行額	5,873	5,601						
	④ 執行率	91.7%	78.3%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	1.57 / 0.08	1.59 / 0.15	1.59 / 0.15	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	12,760	13,095	13,095	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	18,633	18,696	13,095	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	子ども・子育て支援交付金	種類	衛生費国庫補助金	実績金額	2,910	決算付属資料	18	頁
		母子保健衛生費国庫補助金		衛生費国庫補助金		448		18	
		子ども・子育て支援交付金		衛生費府補助金		864		26	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	産後十分なケアを受けたと感じる産婦の割合	%	87 / 90	87 / 90	87.9 / 90	/ 90	90
	生活保護受給世帯の子どもの高等学校進学率	%	92.9 / 100	100 / 100	100 / 100	/ 100	100
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	養育支援訪問件数	件	1506 / 1400	1541 / 1400	1535 / 1500	/ 1500	1500
	単位あたりコスト		3.2	3.8	3.6		
	支援プラン作成件数(実)	件	346 / 150	4312 / 150	387 / 子育て世代包括支援センター事業(母子保健型)		
単位あたりコスト		13.8	18.8	14.5			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健法に基づき、心身の不調や家族等からの支援が受けられない妊産婦を対象に、専門職による妊産婦・新生児訪問を実施した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関等の関係機関と連携し、役割分担をした支援体制が構築できた。 受益者負担をとるべき事業については、所得に応じた料金設定を行った。 令和3年度より新たに、助産師訪問以外に相談できる機会として、最大一回につき4ケースの相談に対応することができる「助産師訪問日」を設けた。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度からの新たな取組みは、府下でも本市が先行して行っており、実情に応じた活動実績、成果目標の設定が行えている。 令和3年度には、延べ1,310件の妊産婦・新生児訪問を実施した。 助産師相談日は5日間実施し、6ケースの相談を受けた。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 子ども政策室は子育て家庭を支援する専門職が集約されているため、令和3年度も必要に応じて多様な分野の専門職がチームを組んで、医療機関など関係機関と連携を図り、スピーディーで質の高い支援を提供することができた。 より早期の丁寧な支援は、子育て家庭の養育能力の向上、産後メンタル不調の改善につながり、長期的な訪問等頻回な支援を継続しなくてもよくなるケースの割合が増えた。 産婦健診時の「産後うつスクリーニング」実施により、リスクが高い産婦について医療機関から情報提供されるようになった。 情報に基づき実施する早期の家庭訪問や産後ケア事業、養育支援訪問などにより、産婦の体力回復と赤ちゃんの生活に順応できるよう支援することで、産婦が心身ともに回復していく様子を見守ることができた。 「子育て世代包括支援センター」の対象を自立期(概ね18歳)までとし、高等学校との連携を強化したことにより、中退などの状態に陥る前の早期から自立に向けた支援が行えた。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は、引き続き地域やNPO法人等行政以外との連携を充実させるとともに、状況に応じた人材確保、職員の更なる人材育成により、すべての子育て家庭をもれ落とさず支援できる体制の充実を図る。 また、妊娠届出時の面談の際、説明事項が多く資料準備事務が煩雑化していることから、資料の配布方法等について見直しを行う。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	地域やNPO法人等行政以外との連携を充実させるとともに、ケアプラン会議など専門職の学びの場を増やす中で、職員一人ひとりのスキルアップを図り、必要な家庭への支援を充実させ、産後うつや虐待の未然防止につなげていく。 また、妊娠届出時の配布資料は、子育てガイドの中に情報を記載することや、QRコードで読み取れるよう工夫するなど、集約し、事務の効率化を図る。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	京都子育て支援医療費支給事業			事業コード	430501						
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち		政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進		施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室		所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	102・104	頁
計画期間	開始年度	平成5年	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-		R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市京都子育て支援医療費事業実施要綱										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	ふくふく医療費支給事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	京都府の医療制度である「京都子育て支援医療費支給事業」を実施し、安心して出産、子育てできる環境の充実を図る。										
対象者	0歳から中学校3年修了までにある乳幼児、児童、生徒			対象者数	9,676		単位あたりコスト	16.4			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	-										
事業概要 (箇条書き)	0歳から中学校3年修了までにある乳幼児、児童に医療費を助成する。 ○入院 0歳から中学校3年修了まで 1医療機関につき月200円の自己負担で受診できるように助成 ○入院外 0歳から3歳未満 1医療機関につき月200円の自己負担で受診できるように助成 ○入院外 0歳から中学校3年修了まで 1か月1,500円を超えた分を償還払いで助成										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容							
	報酬	1,225		臨時職員報酬							
	職員手当等	85		臨時職員期末手当							
	需用費	22		印刷製本費、消耗品費							
	役務費	1,476		その他手数料							
扶助費	155,379		医療給付事業 診療報酬・事務費								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	150,168	155,240	147,217	196,649				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	150,168	155,240	147,217	196,649					
予算財源内訳	① 一般財源	75,770	78,331	74,395	98,986				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	74,398	76,909	72,822	97,663				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 17,913	3,005						
	② 配当予算	132,255	158,245						
	③ 執行額	131,827	158,187						
	④ 執行率	99.7%	100.0%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.21 / 0.10	0.09 / 0.10	0.09 / 0.10	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,930	970	970	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	133,757	159,157	970	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	京都子育て支援医療費助成事業	種類	民生費府補助金	実績金額	77,914	決算付属資料	26	頁
		京都子育て支援医療審査支払手数料		民生費府補助金		739		26	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	助成額	千円	134804 / 0	129311 / 0	155378 / 0	/ 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	制度利用件数	件	48259 / 0	45895 / 0	51460 / 0	/ 0	0
	単位あたりコスト		2.8	2.9	3.1		
	単位あたりコスト		/	45 /	/		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 京都府福祉医療助成事業費補助金要綱に基づく事業。 医療費を助成することで、子育て世帯の経済的負担を軽減することができる。 医療費助成件数 51,460件 	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 自己負担額が設定されている。 医療費助成という性質上、コスト削減や効率化は難しい。 	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの医療費助成は子育て世帯の経済的負担を軽減しており、有効な事業である。 事業の性質上、成果目標、活動実績が設定しにくい、現制度の中で必要な医療に対し必要な支援ができています。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	医療費の心配をすることなく、医療機関を受診することができることは、早期の受診により症状の重症化を防ぎ、安心・安全な子育て環境が整っていると言える。京都府の補助要綱に基づき、適正に事業を行っていく。		
改善策	令和4年度中に京都府の福祉医療制度の見直しを検討されることから、本制度の更なる拡充を要望する。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	府の補助要綱に基づく事業であるが、令和5年度中に制度拡充が実施される。今後の拡充内容により見直しを行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	未熟児養育医療給付事業			事業コード	430502							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		会計	01 一般会計	決算付属資料	104	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市未熟児養育医療給付事業実施要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	身体の発育が未熟なまま出生した、入院が必要な新生児の医療費などを公費で負担することで、乳児の健やかな成長を支援し、世帯の経済的負担を軽減する。											
対象者	身体の発育が未熟なまま出生した入院が必要な新生児			対象者数	43			単位あたりコスト	118.0			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	-											
事業概要 (箇条書き)	出生時の体重が2,000g以下など医師が指定医療機関への入院を認めた未熟児を対象に、医療費と入院食事代について、医療保険各法により給付される額を除いた額を給付する。 所得に応じた自己負担額がある。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬	1,246		臨時職員報酬								
	職員手当等	84		臨時職員期末手当								
	役務費	6		その他手数料、郵送料								
	扶助費	3,498		未熟児養育医療給付事業 診療報酬・事務費								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	6,159	6,012	6,157	7,024				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	6,159	6,012	6,157	7,024					
予算財源内訳	① 一般財源	2,513	2,546	2,698	3,427				
	② 国支出金	2,430	2,310	2,304	2,394				
	③ 府支出金	1,215	1,155	1,152	1,197				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	1	1	3	6				
決算情報	① 流充用額	2,809	△ 1,031						
	② 配当予算	8,968	4,981						
	③ 執行額	8,774	4,834						
	④ 執行率	97.8%	97.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.11 / 0.02	0.03 / 0.00	0.03 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	930	240	240	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	9,704	5,074	240	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	未熟児養育医療給付事業	種類	民生費国庫負担金	実績金額	1,744	決算付属資料	16	頁
		未熟児養育医療給付事業		民生費府負担金	872		24		
		未熟児養育医療給付事業自己負担金		雑入	7		48		

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	受給者数	人	17 / 17	34 / 17	17 / -	/ 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	医療費助成額	千円	2491 / 0	9370 / 0	3498 / 0	/ 0	0
	単位あたりコスト		2.0	0.9	1.4		
	単位あたりコスト		/	47 /	/	/	未熟児養育医療給付事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 国の補助要綱に基づく事業。 医療費と入院食事を助成することで、経済的負担を軽減することができる。 給付延べ件数 46件 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 所得に応じた自己負担額が設定されている。 医療費助成という性質上、コスト削減や効率化は難しい。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 未熟なまま出生した乳児に必要な医療費を給付する事業として、有効である。 事業の性質上、成果目標、活動実績が設定しにくい。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 身体の発育が未熟なまま出生した、入院が必要な新生児の医療費などを公費で負担し、保護者の経済的負担を軽減した。 国の補助要綱に基づき、適切に事務を行っている。 制度のことを知らなかったというようなことがないように周知する必要がある。 		
改善策	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	国の補助要綱に基づく事業であるため、現行のとおり実施。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	自立支援医療(育成医療)給付事業			事業コード	430503							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		会計	01 一般会計	決算付属資料	104	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	障害者総合支援法											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して、症状の改善や効果が期待できる治療費を給付し、安心して出産、子育てができる環境の充実を図る。											
対象者	身体に障害のある児童、又は放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童			対象者数	-			単位あたりコスト				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	-											
事業概要 (箇条書き)	身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して、症状の改善や効果が期待できる治療にかかる費用について、医療保険各法から給付される額を除いた額を給付する。所得に応じた自己負担額がある。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	需用費	1		消耗品費								
	役務費	7		郵送料								
	扶助費	1,005		扶助費								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	1,628	1,600	1,186	1,344			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0	0			
小計(①~③)	1,628	1,600	1,186	1,344				
予算財源内訳	① 一般財源	421	412	304	345			
	② 国支出金	805	792	588	666			
	③ 府支出金	402	396	294	333			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	0	0	0	0			
決算情報	① 流充用額	△ 231	△ 587					
	② 配当予算	1,397	1,013					
	③ 執行額	515	1,013					
	④ 執行率	36.9%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.11 / 0.02	0.03 / 0.00	0.03 / 0.00	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費	930	240	240	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,445	1,253	240	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	自立支援医療(育成医療)給付事業	種類	民生費国庫負担金	実績金額	418	16	頁
		自立支援医療(育成医療)給付事業		民生費府負担金		251	24	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	負担軽減額	千円	1232 / 0	510 / 0	1005 / 0	/ 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	制度利用者数	人	19 / 0	11 / 0	9 / -	/ 0	0
	単位あたりコスト		69.3	46.8	112.6		
	単位あたりコスト		/	49 /	/		

自立支援医療(育成医療)給付事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 国の補助要綱に基づく事業。 治療費を給付することで、経済的負担を軽減することができる。 医療費助成人数 9人 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 所得に応じた自己負担額が設定されている。 医療費助成という性質上、コスト削減や効率化は難しい。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 障害などを改善する治療費を軽減することは有効である。 事業の性質上、成果目標、活動実績が設定しにくい。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 症状の改善や効果が期待できる治療費を給付することで、子どもの症状の改善や保護者の経済的負担を軽減することができた。 国の補助要綱に基づき、適切に事務を行っている。 制度のことを知らなかったというようなことがないよう周知する必要がある。 		
改善策	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	国の補助要綱に基づく事業であるため、現行のとおり実施。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	不妊治療費助成事業			事業コード	430505							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		会計	01 一般会計	決算付属資料	140	頁
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名	福知山市子ども子育て支援事業計画			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市不妊治療費助成事業実施要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	不妊治療を受けている夫婦に対し、その治療に要する費用の一部(限度額内)を助成し、経済的、精神的な負担の軽減をはかる。											
対象者	不妊治療を受けている夫婦(事実婚を含む)			対象者数	433			単位あたりコスト	17.3			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等												
事業概要 (箇条書き)	対象者：市民であり、申請時点で1年以上京都府内に居住する夫婦 内容： ①不妊治療(医療保険診療、先進医療)に要した本人負担額に4分の3を乗じた額を助成(医療保険診療→年度内上限額9万円 先進医療→年度内上限額15万円) ②不育症等に要した本人負担額に4分の3を乗じた額を助成(1回の妊娠につき上限額10万円) *R4より工賃精 休外受精 顕微授精 甲姓不妊治療が保険適用となり 市の助成制度に該当となる											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬	88		臨時職員(看護師)報酬								
	職員手当等	6		臨時職員(看護師)期末手当								
	役務費	1		郵送料								
	扶助費	4,911		不妊治療費助成金								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	6,863	6,207	5,747	20,494					
	② 補正予算	0	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0	0					
小計(①~③)	6,863	6,207	5,747	20,494						
予算財源内訳	① 一般財源	4,623	4,181	3,882	13,679					
	② 国支出金	0	0	0	0					
	③ 府支出金	2,240	2,026	1,865	6,815					
	④ 地方債	0	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	△ 240	0							
	② 配当予算	6,623	6,207							
	③ 執行額	5,960	5,006							
	④ 執行率	90.0%	80.7%							
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.35 / 0.01	0.31 / 0.01	0.31 / 0.01	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	2,825	2,505	2,505	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	8,785	7,511	2,505	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	不妊治療給付事業助成事業		種類	衛生費府補助金	実績金額	1,636	決算付属資料	26	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	不妊治療申請件数	件	178 / 270	171 / 260	159 / 260	/ 433	450
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	広報、周知回数	回	1 / 5	1 / 5	6 / 7	/ 8	10
	単位あたりコスト		6341.0	5,960.0	834.3		
	単位あたりコスト		/	51 /	/	/	不妊治療費助成事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>経済的負担の軽減のため、京都府不妊治療等給付事業助成費補助金交付要綱に基づき実施した。府が補助対象とする自己負担額の1/2よりも高い助成率とし、市民の経済的負担の軽減を図った。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>不妊治療については、不安や悩みを抱えながら取り組む人が多いため、対面申請のみではなく、郵送による申請を受け付け、市民の負担を減らし、安心して事業を利用できる体制をつくった。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>精神的負担を軽減して安心して治療に専念できるよう、治療費の自己負担額に対して一部助成金を交付した。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>令和3年度は、事業の周知をはかるため、事業内容について新聞に掲載した。治療者のうち妊娠に繋がっている状況があるが、不妊治療は精神的負担も伴う治療であり、制度を利用した人のうち出産につながった人の数値を表すことは精神的負担の増大につながるため具体的な数値は表していない。</p> <p>不妊治療を受けた人すべてが本事業の利用につながることを目的に実施しているが、申請件数は年々減少している。</p>		
改善策	<p>不妊治療を受けたすべての人が助成制度を利用できるようにするため、令和4年度はLINE掲載も新たに加えて広く周知を図る。令和4年度から保険適用となる治療内容が拡充することにより、助成内容を拡充して実施する。医療機関に制度の案内文を配布し、対象者への周知に対する協力を得る。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療を受けたすべての人が本事業を利用できるよう、広報、個別対応、医療機関との連携を引き続き行う。 ・令和4年度から不妊治療費の保険適用拡大により、助成対象となる治療の種類が増えた。(令和4年度6月議決補正予算) 保険適用化となっても、高度不妊治療に要する治療費は高額であるため対象者の負担は大きい。令和5年度も引き続き経済的負担軽減を図るため助成金を予算要求していく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	ふくふく医療費支給事業			事業コード	430510							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		会計	01 一般会計	決算付属資料	104	頁
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市ふくふく医療費支給事業実施要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	京都子育て支援医療費支給事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	児童を監護している保護者の、医療費の負担軽減を図り、児童の健康の保持及び増進に寄与する。											
対象者	3歳から中学校3年修了までにある乳幼児、児童、生徒			対象者数	7,857			単位あたりコスト	3.6			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	満3歳から中学校3年修了までにある児童											
事業概要 (箇条書き)	■3歳以上中学3年生までの子どもの入院外医療費について、1医療機関1日500円までの自己負担で受診できるよう公費負担する。 ■平成31年9月診療分から住民税非課税世帯の0歳から中学3年生までの子どもの入院・入院外医療費の自己負担分を無料とし、経済的負担を軽減します。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	需用費	22		印刷製本費								
	役務費	4,210		審査支払手数料、郵送料								
	扶助費	23,062		医療費								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	33,779	28,430	29,012	35,744					
	② 補正予算	0	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0	0					
小計(①~③)	33,779	28,430	29,012	35,744						
予算財源内訳	① 一般財源	33,779	28,430	15,384	18,624					
	② 国支出金	0	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	13,628	17,120					
	④ 地方債	0	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	△ 8,354	3,381							
	② 配当予算	25,425	31,811							
	③ 執行額	25,314	27,294							
	④ 執行率	99.6%	85.8%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.21 / 0.10	0.09 / 0.10	0.09 / 0.10	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	1,930	970	970	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	27,244	28,264	970	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	ふくふく医療費支給事業(きょうと地域連携交付金)		種類	民生費府補助金	実績金額	11,928	決算付属資料	26	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	負担軽減額	千円	42790 / 0	21245 / 0	23062 / 0	/ 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	利用件数	件	71005 / 0	56492 / 0	60953 / 0	/ 0	0
	単位あたりコスト		0.7	0.4	0.4		
	単位あたりコスト		/	53 /	/	/	ふくふく医療費支給事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 医療費を助成することで、子育て世帯の経済的負担を軽減することができる。 医療費助成件数 60,953件 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 医療費助成という性質上、コスト削減や効率化は難しい。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの医療費助成は子育て世帯の経済的負担を軽減しており、有効な事業である。 事業の性質上、成果目標、活動実績が設定しにくい。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 3歳以上中学卒業までの児童の医療費について負担を軽減することが出来た。 医療費用の心配をすることなく、医療機関を受診することができることは、早期の受診により症状の重症化を防ぎ、安心・安全な子育て環境が整っていると見える。 子どもの医療費の更なる負担軽減や無料化の要望を受けることがある。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 市の方針としては、子育て政策において医療費の観点だけにとらわれず、総合的な子育て施策を考えていく方向である。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	京都府制度である「京都子育て支援医療費支給事業」において、制度拡充が行われる予定である。今後の状況を見て、必要に応じて制度拡充を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	妊産婦健康診査事業			事業コード	430511							
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進			施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室			所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 保健指導費		会計	01 一般会計	決算付属資料	152	頁
計画期間	開始年度	平成9年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	母子保健法、子ども・子育て支援法、福知山市妊産婦健康診査事業実施要綱、京都府多胎妊婦健康診査事業補助金交付要綱、子ども子育て計画											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	2歳児歯科健康診査事業 新生児聴覚スクリーニング検査費助成事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	妊産期・産後の時期を安心して過ごせるよう、妊産婦健康診査費用の一部を助成する。また、医療機関と連携して実施することにより精神面の不安等を把握し、必要な支援を行い、母子の健康の保持・増進をはかる。											
対象者	福知山市に住民票がある妊産婦			対象者数	1,985		単位あたりコスト	30.2				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	京都府医師会及び助産師会											
事業概要 (箇条書き)	・妊娠の届出をした妊婦に対し、妊婦健康診査(基本健診14回分、追加検査14回分・多胎妊婦には基本6回、超音波3回を追加)受診券を交付。 ・産婦に対し、産婦健康診査(問診、診察、精神面に関する検査等)2回分の受診券を交付。・府内指定医療機関にて妊産婦健康診査を実施。 ・指定医療機関外(府外の医療機関等)で受診した者は償還払いに対応。・妊娠期間中に1回、協力歯科医療機関で歯科健康診査を公費で受け、必要な指導を受ける。 * H29より妊産婦健康診査事業と妊産婦歯科健康診査事業を統合。H30より新たに産婦健康診査事業を実施。令和2年度から多胎妊婦の助成回数増加。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬、職員手当等	201		看護師臨時職員報酬、期末手当								
	需用費	369		健診案内文、受診券印刷費、事業にかかる消耗品等								
	役務費	32		事業にかかる郵送料								
	委託料	54,984		妊婦健康診査、妊産婦歯科健康診査、産婦健康診査委託料 多胎妊婦健康診査委託料								
扶助費	2,332		妊婦健康診査、妊産婦歯科健康診査、産婦健康診査償還払い費用									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	64,849		62,663		61,914		59,872		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①~③)	64,849		62,663		61,914		59,872			
予算財源内訳	① 一般財源	61,698		59,426		58,907		56,811		
	② 国支出金	2,975		3,057		2,934		2,987		
	③ 府支出金	176		180		73		74		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	0		0		0		0		
決算情報	① 流充用額	△ 1,361		0						
	② 配当予算	63,488		62,663						
	③ 執行額	58,333		57,918						
	④ 執行率	91.9%		92.4%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.11 / 0.40		0.11 / 0.44		0.11 / 0.44		0.00 / 0.00		
	② 概算人件費	1,880		1,980		1,980		0		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	60,213		59,898		1,980		0			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	母子保健衛生費国庫補助金		種類	衛生費国庫補助金		2,965		18	頁
		多胎妊婦健康診査支援事業費補助金			衛生費府補助金		43			

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	4MCIにおいて産待項目にチェックした人の割合	%		8.2 / 10	8.6 / 10	9.1 / 10	/ 10
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	産婦健康診査受診率(2週間)	%	78.4 / 80	82.7 / 85	86.7 / 85	/ 88	90
	単位あたりコスト		768.0	705.4	668.0		
	妊娠届出以降定期的に受診していない人	人	0 / 0	0 / 0	0 / 0	/ 0	妊産婦健康診査事業
単位あたりコスト							

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>妊産婦健康診査実施要綱に基づき受診券(妊婦・妊婦歯科・産婦)を交付した。全妊婦が経済的負担を感じることなく受診でき、飛び込み出産を防ぐ。転入妊産婦への受診券交付も随時行った。府外の医療機関受診者には、償還払いにて費用負担を行った。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>妊産婦健診単価：京都府と京都府医師会が協議され決定したもので、京都府下一律である。受診券の作成を妊婦・妊婦歯科・産婦一括とし、コスト削減した。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>妊娠届け出時から、受診券を交付することにより、ハイリスクな妊産婦のスクリーニングによって、早期支援が可能になり、届け出後については、定期受診できている妊婦がほとんどである。 産婦健康診査：2週間健診の受診率は上昇した(府外受診の受診率の上昇による)。 妊婦歯科健康診査：医療機関の協力もあり、受診率は48.1%と昨年より上昇した。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>妊娠届出時に妊産婦健康診査受診券を交付し、妊婦健診の一部を公費負担することで、ほとんどの妊婦が定期的な受診できている。妊娠中、産後の精神的な面への支援については、妊婦相談票等を元に必要な支援につなげた。産婦健康診査の結果については、室内で情報連携し、新生児訪問や赤ちゃん訪問に役立てられている。R3年度は、府外受診者の中で産婦健康診査の実施について問い合わせがあった新規医療機関については、2週間健診、1か月健診の実施の必要性について説明し実施につながった。2週間健診の受診率は上がってきているが、中には未実施の医療機関が年間数件ある。産後の転入者(産婦健診のみ対象者)の把握が難しく、室内及び医療機関との情報連携が課題である。</p>		
改善策	<p>R4年度も引き続き、産後の健康診査について、他府県医療機関を受診した産婦の中で2週間健診、1か月健診を未受診である産婦があった場合は、医療機関に対して個別に連絡し、2週間健診と1か月健診の受診の必要性を説明する。R4年度は、室内の連携をスムーズに行うことができるよう、産後転入者の事務処理のマニュアル作成を行う。また、医療機関との連携を速やかに行い、早期に必要な支援が行き届くようにする。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>令和5年度から低所得の妊婦に対する経済的負担軽減を図り、必要な支援につなげるため初回の産科受診料を助成する(国補助1/2)。この支援制度の導入により、すべての妊婦が安心して妊娠期、産後が過ごせるよう対応していく。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業			事業コード	430515						
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち		政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進		施策コード	331						
事業担当	所属	15010000 福祉保健部 子ども政策室		所属長	村上 五十鈴						
会計情報	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	104	頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-		R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業実施要綱										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	小児慢性特定疾病にかかり、医療費支給認定を受けている方に、必要に応じて日常生活用具を給付し、安心して出産、子育てできる環境の充実を図る。										
対象者	小児慢性特定疾病承認児童			対象者数	2		単位あたりコスト	128.0			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	-										
事業概要 (箇条書き)	小児慢性特定疾病医療費受給者証をお持ちで、在宅療養をされている児童に申請により日常生活用具を給付する。										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績 (R3)		主な業務内容							
	扶助費	16		小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付							

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	171	171	171	195				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	171	171	171	195					
予算財源内訳	① 一般財源	86	86	86	98				
	② 国支出金	85	85	85	97				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	△ 155						
	② 配当予算	171	16						
	③ 執行額	0	16						
	④ 執行率	0.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.05 / 0.02	0.03 / 0.00	0.03 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	450	240	240	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	450	256	240	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業		種類	民生費国庫補助金	実績金額	8	18	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	負担軽減した額	千円	307 / 0	0 / 0	65 / -	0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	負担軽減が図れた件数	件	5 / 0	0 / 0	2 / -	0	0
	単位あたりコスト		61.4		8.0		
	単位あたりコスト		/	57 /	/	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 国の補助要綱に基づく事業。 日常生活用具を購入する世帯へ助成することで、経済的負担を軽減することができる。 	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 所得に応じた自己負担額が設定されている。 医療費助成という性質上、コスト削減や効率化は難しい。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活の便宜を図るために給付するものであり、有効な事業である。(給付実績 2件) 事業の性質上、成果目標、活動実績が設定しにくい。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	小児慢性特定疾病にかかり、医療費支給認定を受けている方に対し、必要に応じて日常生活用具を給付した。制度のことを知らなかったというようなことがないように周知する必要がある。		
改善策	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	国の補助要綱に基づく事業であるため、現行のとおり実施。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---